

令和2年度 事務事業総点検シート(1)  
[ 令和元年度事務事業 ]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	市民活動施設運営事業(中区)				シート番号	212-011
担当部署名	中区役所	局	部	自治推進	課 評価責任者(課長名)	石井

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	7	地域主権を確立し、真の自治都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	3	市民の自主的な活動・協働の推進	有
	2	事業開始年度	平成 19 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市区民プラザ管理運営要綱			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	区民に開かれた区役所づくりを推進するとともに、区域における非営利の公益的な市民活動を促進するための拠点が必要であった。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市中区内で自発的で公益性及び非営利性を有する活動を行う市民団体				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	NPO法人や任意団体等への支援を通じて区内における市民活動の裾野を広げ、法人・組織としての力量の向上に寄与するとともに、全庁的に市民協働を進めることにより、真の市民自治を実現する。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	市民活動を行う団体が打合せなどに利用できるミーティングスペース、印刷機・紙折り機等を備えた作業スペースを設置し、「活動を支援する場の提供」を行っている。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 社会福祉法人 堺市社会福祉協議会					

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11	事業費(a)	千円	2,393	2,355	2,504	2,283	3,530	2,931	180	
	主な事業費内訳	区民プラザ管理運営委託	千円	2,139	2,139	2,230	2,230	2,291	2,291	0
		その他	千円	274	216	274	53	1,239	640	180
			千円	0	0	0	0	0	0	0
	財源内訳		千円	0	0	0	0	0	0	0
		国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円	0	0	0	0	0	0	0
		市債	千円	0	0	0	0	0	0	0
		その他(資料等複写徴収金)	千円	70	90	70	70	70	70	70
		一般財源	千円	2,323	2,265	2,434	2,213	3,460	2,861	110
	12	人件費(b)	千円	1,640	1,640	1,640	1,640	1,620	1,620	5,390
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	4,033	3,995	4,144	3,923	5,150	4,551	5,570	

## 令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	市民活動施設運営事業(中区)	シート番号	212-011
-------	----------------	-------	---------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)》

#### ロジックモデルの考え方



#### 事業の活動実績や成果

		令和元年度実績						
活動実績と成果	14	<p>中区区民プラザ利用者数に関して、社会福祉協議会中区事務所の移転に伴い、平成29年度末に交流スペースを廃止し、あわせて利用者数の集計方法を見直したことにより、数値が減少した。また、昨年度は2月からは新型コロナウイルス感染症が感染拡大はじめ、団体が活動を自粛したことも減少の理由と考えられる。</p>						
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		区民プラザ利用者数	人	目標値	3,000	2,000	1,000	800
				実績値	1,896	558	548	
				達成率	63%	28%	55%	
				評価	少し悪い	悪い	悪い	
		算出方法・設定根拠など 新型コロナウイルス感染防止対策により、一定期間区民プラザを閉鎖していたため。						
	16	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		中区区民プラザ利用新規登録団体数	団体	目標値	15	15	10	10
				実績値	11	3	1	
	達成率			73%	20%	10%		
	評価			少し悪い	悪い	悪い		
	算出方法・設定根拠など 利用状況報告書から算出							

#### 事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	区民プラザ利用者数	人	1,896	558	548
	②	上記①にかかる年間経費	千円	3,995	2,504	4,551
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	2,107	4,488	8,305
	備考(算出についての説明等)					
18	①	中区区民プラザ利用新規登録団体	団体	11	3	1
	②	上記①にかかる年間経費	千円	3,995	2,504	4,551
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	363,182	834,667	4,551,000
	備考(算出についての説明等)					

#### 業績の分析

		目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19	<p>ここ3年で利用者数及び新規登録団体数が減少した理由としては、社会福祉協議会中区事務所の移転に伴う交流スペースの廃止、利用数の集計方法の見直しが挙げられる。また、昨年度2月からは新型コロナウイルス感染症が拡大はじめ、団体が活動を自粛したことも減少の理由と考えられる。</p>	

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	市民活動施設運営事業(中区)	シート番号	212-011
-------	----------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

確認

コロナ禍を踏まえた点検(必要性・有効性・効率性)	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 マスタープランにも市民活動施設の運営として記載されており、廃止すると市民活動の場が失われる可能性があるため。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 マスタープランにも市民活動施設の運営として記載されており、休止すると市民活動の場が失われる可能性があるため。 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 令和2年度から委託を廃止し、市直営の運営となり、事業費の縮減がすでに行われているため。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 ミーティングルームは常に窓や扉を開放し、換気扇を回している。また、人数制限を設け、アクリルパネルを設置するなど、飛沫感染防止対策を行っている。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/> ) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 ( ) 関連事業名 ( ) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input checked="" type="checkbox"/> その他(新しい生活様式に対応)	理由・説明 新型コロナウイルス感染症に対応した運営方法について、これからも検討していく。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	所見 マスタープランにも市民活動施設の運営として記載されており、廃止すると市民活動の場が失われる可能性があるため、廃止や休止は難しいと考える。しかし、これからも区民のニーズを踏まえたうえで、区民プラザ業務の必要性も含めてあり方を検討していく。